

第16回まちづくり協議会総会を開催！

令和2年6月14日 10時～12時 東久保町会館

出席者49名 [内訳 出席者：会員19人、委任状：推進員30人]

★令和元年度事業の推進状況を報告し、令和2年度事業計画が決定されました。

1. まちづくりニュース28,29を発行 ⇒ 2年度も同様に年2回の発行を予定します。
2. 夢やさいを3回実施32,258円の益⇒ 事業基金確保のため、年6回計画します。
3. 中区本郷町協議会と見学交流を実施 ⇒ 当地区と同様な個所を市に依頼し交流します。
4. 新防災検討会を開催、最終案を作成 ⇒ 新防災まちづくりプランを市に申請します。
5. 東台会に新防災広場新設について ⇒ 3町内会の賛同を得て8月頃工事に入ります。
(東台会地域の七曲り坂を登った場所)

★各部の令和元年度事業の推進状況と次年度の事業計画

a. いえ・みち事業部

1. 富士見坂中間の右側の階段に手摺を設置 ⇒ 危険な崖地上避難通路の整備を継続検討
2. 横浜市の空き家助成制度のPRを実施 ⇒ 東台会地域の空き家を防災広場に活用
3. 久保山墓地避難入口看板に夜間照明設置 ⇒ 他の2か所の入口看板へ夜間照明を設置
4. 見晴坂中間角新築住宅の縁石後退を依頼 ⇒ 新築居住者との調整し横浜市に工事を依頼

b. 災害対策合同本部

1. 防災広場の整備と備蓄庫の整理を実施 ⇒ 防災設備の配置見直し防災マップを再配布
2. 安否確認訓練を各町年2回自主的に実施 ⇒ 防災机上訓練を災害対策本部の各班で実施
3. 防災イベント計画は台風19号で中止 ⇒ 災害対策本部と町内会合同でイベント開催
4. 防災たより No.9.10を発行 ⇒ 年3回程度を目途に発行

第16回 総会状況

★新防災まちづくり計画最終案の

アンケート結果と横浜市の申請案を承認

横浜市委託のNPO内海氏からアンケート結果※が報告され、新防災まちづくり計画最終案が承認されました。



※ 2ページに皆さまにご協力を頂いた、アンケート結果のまとめたものを、ご報告します。

新・防災まちづくり計画(最終案)アンケート

新・防災まちづくり計画の策定に向けて行った最終案の賛否アンケートについて、東久保町にお住まいの方、地区外に居住の方にアンケートのご協力を依頼し、以下の回答を得ましたのでご報告します。



回答/項目	東朋会	東台会	東睦会	その他	合計
① 賛成	151	144	137	54	486
②協議会に賛同	80	101	123	31	335
③ 反対	2	4	6	3	15
④その他(未決)	2	5	0	2	9
合計 (自由意見記入)	235 (25)	254 (34)	266 (38)	90 (26)	845 (123)
配布数	1,067		1,057	2,124	
回収率	70.8%		8.5%	39.8%	
賛成率	97.5%		94.4%	97.2%	

以上の結果、回収率は39.8%、賛成率は97.2%となり、「新防災まちづくり計画(最終案)」については、「皆様の総意」を得ることが確認できました。ご意見の中には、たくさんの役員等への感謝や期待などを示すものも多く、具体的な整備内容やマナーなどのご意見は、今後取り組む際に参考とさせていただきます。

中には、「建築・開発時の事前協議」に反対というご意見もありましたが、工事の前にあらかじめ協議を行うことで、狭あい道路のセットバックや電柱移設・ゴミ置き場設置等の、工事後では整備の難しい課題にも取り組めると考えています。また、印刷にお金をかけすぎているというご意見もありましたが、インターネット発注を利用することで安価に抑えていますのでご理解頂きますようお願いいたします。

新・防災まちづくりプランの変更申請について

新防災まちづくり計画案は、6月14日定期総会で承認され、横浜市に対して地域まちづくりプラン変更の申請を行うことが決まりました。よって10月に行われる予定の市の「地域まちづくり推進委員会」にて、プラン変更の説明を行います。承認されれば、いよいよ新たな計画の実現に向けて動き出します。

新・防災広場の計画概要について



第16回まちづくり協議会の定期総会の議案にあって承認された「防災広場の新設」ですが、次の内容で計画しています。

「まちの防災広場の整備」のために10年以上横浜市に無償で土地の提供が可能である場合に、空き家の解体や広場の整備費用が補助される制度を活用して計画します。

七曲り坂頂上の旧江森商店跡地の一部を提供して頂いて広場とします。広さから考えて、災害時を想定した備蓄倉庫等を設置することになると考えています。

今回は初の取り組みですが、空き家・空き地の対策としてご協力頂ける場所が他に在りましたら、ぜひ各町内会や協議会までお声がけをお願いします。



計画図



防災広場の整備計画をしている場所

防災広場の除草・清掃作業を実施しました!



6月13日(土)午前中に、緑地の防災広場の備蓄庫整備と除草、清掃作業を実施しました。

- ①雑草防除のためのカーペットを張り替え。
- ②備蓄品整備、水缶の一部移動、発電機の起動確認。
- ③広場内の除草・清掃と除草剤を散布しました。

3町内より参加の皆さん、蒸し暑い中大変お疲れさま、西区役所より新たに当地区担当となられた大西さんも参加され、全11名で作業を完遂しました。

横浜市からのお知らせ

横浜市役所は、移転が完了し6月29日から全面供用を開始しました!!

現在、受付・窓口では新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しています。入館は

- ① 3階市役所受付にて、訪問先の「局・課名」または階を伝え入館証を受取る
- ② 入館証をゲートにかざして通過し、目的部署のフロアに止まるEVに乗る
- ③ 事務室フロアは
内線電話で訪問先の部署担当を呼び出すと、担当が迎えに行きます。

窓口フロアは

頻繁に来庁する箇所は窓口カウンターがあるので、直接窓口へ。

(注：1階には駐輪場、地下1階には駐車場があります。駐車料金のサービスがあります。)

【問合せ】29階 都市整備局 防災まちづくり推進課 エリヤ担当 角地、安保

TEL045-671-3664 FAX045-663-5225



夢まちづくり協議会の新型コロナウイルス拡散防止対策について

新型コロナウイルス（COVID-19）の拡散防止対策は、国の“3密”の防止依頼や特別定額給付金が支給されますが、東久保町夢まちづくり協議会は、当面次の対策を行います。

1. 会館における会議等の開催は、「密閉」・「密集」・「密接」の防止、この3条件を守ること。
2. イベント等会員が大勢参加する行事は、不要不急の外出や人の集まる行動となり、控える。
3. 小グループ活動（各事業部活動等）は、3条件を守り、極力不急な集まりを避ける。

『夢やさい』の販売 7月19日(日)より販売をいたします!

ご協力よろしくお願ひします。

売上げの利益金は、防災まちづくりの事業基金として役立てています。

令和元年末の夢やさい残高は397,186円で、定例販売日は、第3日曜日です。

新型コロナウイルスにより開催が厳しいですが、ご協力お願ひします。

[編集委員] 和田会長・杉山・志鳥・稲田・橋本

【問い合わせ先】☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町29-11 (会館) ☎ 045-241-7150 (和田)